

2017
新潟県労働金庫
ディスクロージャー誌
ROKIN DISCLOSURE



生涯伴侶宣言

～働く仲間一人ひとりと向き合い、最も身近で信頼される金融機関をめざして～

暮らしを守り、より豊かにするため、生涯にわたって、
いつもあなたのそばでともに歩んでいくパートナーでありたい。

当金庫の概要

2016年度末(2017年3月31日)現在

名 称	新潟県労働金庫(略称:ろうきん)
本店所在地	新潟市中央区寄居町332番地38
創 立	1952年6月7日
出 資 金	49億6,250万円
店 舗 数	27店舗(出張所・インターネット支店含む)
常勤役員数	430人
団 体 会 員 数	2,246会員
間 接 構 成 員 数	211,045人
預 金 残 高	7,820億円
融 資 残 高	3,783億円

シンボルマークについて



〈ろうきん〉のシンボルマークは、欧文のROKINの頭文字の「R」をデザインしたもので、同時に鳥の親子を表しています。鳥の親子は、愛とやさしさ、親から子へと引き継がれるろうきん運動を意味し、はばたく鳥は、より発展する〈ろうきん〉の飛翔を表現しています。

シンボルマーク・カラーはブルーです。ろうきんブルーは「知性」「未来」「希望」を表現しています。

シンボルマークには〈ろうきん〉の基本理念が表現されています。



金額および諸利回り・諸比率の表示方法のご案内

本誌では金額、諸利回り、諸比率を次の方法により表示しています。

- 1.各表に表示した金額単位未満の端数は切り捨てて表示しています。また、諸利回り・諸比率は小数点第3位以下を切り捨てし、小数点第2位までを表示しています。
- 2.小計、合計等の合算は、円単位まで算出し、単位未満を切り捨てて表示しています。したがって、表上の内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
- 3.期中増減額、諸利回り、諸比率等の算出にあたっては、各表上の計数を使用しています。なお、官庁報告に係る諸利回り、諸比率については、報告数値をそのまま表示しています。

(注)「法定開示項目別」とは、次の法律に基づいて開示している項目です。
 ○労働金庫法第94条第1項において準用する銀行法第21条の規定に基づく開示項目
 ○金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条の規定に基づく「資産の査定公表」

contents | 目次 |

ごあいさつ 2

事業方針

ろうきんの理念と基本姿勢 3
 中期経営計画 4
 2017年度事業計画 5

業績ハイライト

事業の概況 6

社会的役割の発揮と貢献活動

CSR(企業の社会的責任)への取組み 8
 福祉金融機関としての取組み 8
 地域社会のために 10
 環境のために 15

営業のご案内

預金商品のご案内 16
 融資商品のご案内 18
 各種業務・サービスのご案内 20
 手数料のご案内 22

プロフィール

組織・機構 24
 沿革・あゆみ 26
 全国ろうきんの概要 27

各種管理態勢

コンプライアンス(法令等遵守)の態勢 28
 お客様保護の態勢 30
 金融円滑化管理の態勢 32
 リスク管理の態勢 33

財務データ

財務諸表 36
 自己資本の充実の状況(単体) 41
 業務実績 49
 連結情報 53

店舗のご案内

店舗・ローンプラザのご案内 54
 店舗外キャッシュサービスコーナーのご案内 58

索引(法定開示項目別) 59

「はたらく人から信頼され、 期待される新潟ろうきんであるために」

皆様には、日頃より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

はじめに、糸魚川市の大規模な火災や熊本を中心とする地震をはじめとして、この1年も数々の災害が発生しました。被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、ろうきんは、戦後復興のなかで労働者が銀行からお金を借りるのが難しい時代に、助け合いの金融機関として誕生し、当金庫も1952年の創立以来、はたらく人たちの社会的・経済的地位の向上と福祉の増進のために事業を推進してまいりました。

そして、2015年からは、「笑顔プロジェクト」を展開し、2016年度も預金や融資のご利用件数に応じて寄付金を積み立て、地域社会で貢献活動を行っている団体にたくさんの笑顔と寄付をお届けすることができました。

また、この取組みの一環として、新潟県や教育関係者の皆様との連携のもと、子どもたちの安心・安全な生活をサポートするため、SNSやスマートフォンの正しい使い方の啓発用DVDを作成して県内すべての中学校に配付し、授業などで活用いただきました。これが大変なご好評をいただき、2017年度は、県内すべての小学校にDVDを配付することとしています。

また、2017年度からは、「未来へつなぐ新潟ろうきん」のスローガンのもと、3カ年の「中期経営計画2017」をスタートさせました。皆様から信頼され、期待される存在であり続けるため、役職員一丸となって、福祉金融機関としてやるべき事に徹底的にチャレンジし、笑顔と安心をお届けするろうきんをめざしてまいりますので、今後とも皆様方のご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

このたび、当金庫のディスクロージャー（経営内容の開示）誌2017年版を作成いたしました。この冊子により、ろうきんに対するご理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

2017年7月

理事長 江花 和郎

